

# 情報セキュリティ基本方針

萩浦工業株式会社

DX・デジタル推進室

2026年5月8日初版制定

当社は、地域社会およびお客様からの信頼に応え、持続的な事業発展を実現するため、情報資産の保護を経営の最優先事項の一つとして位置づけます。以下に掲げる基本方針に基づき、全社一丸となって情報セキュリティの維持・向上に努めます。

## 1. 情報資産の保護と管理

当社が保有する技術上、営業上の機密情報、および従業員・取引先の個人情報を保護するため、IT資産の集中管理体制を構築します。適切な物理的・技術的対策を講じることで、漏洩、紛失、破壊の防止に努めます。

## 2. 法令および規定の遵守と継続的更新

情報セキュリティに関する法令、国が定める指針、および就業規則を含む社内規定を遵守します。IT環境の変化に伴う最新情報を常に取り入れ、社会情勢に合わせて本方針および関連規定を適宜制定、見直しします。

## 3. 従業員の意識向上と情報共有

全従業員に対し、情報リテラシーの向上と本方針の徹底を目的とした教育・啓発活動を継続的に実施します。取引業者等から提供される最新のセキュリティ脅威や対策情報を社内ですばやく共有し、全社的なリテラシー向上とリスク回避に努めます。

## 4. 検査および監視体制の構築

情報漏洩リスクの低減とIT環境健全化のため、当社が保有する情報機器の操作履歴や通信内容の検査を実施し、不正アクセスの防止および早期発見に努めます。

## 5. 事故発生時の対応

万が一、情報セキュリティ事故が発生、またはその予兆が確認された場合には、速やかにネットワーク遮断等の応急措置を講じ、専門機関や保険会社と連携して原因究明を行い、被害の最小化と再発防止に全力を尽くします。従業員の重大な違反行為に対しては、社内規定に基づき厳正に対処します。

## 6. 継続的改善

情報セキュリティ部門は、専門資格の取得や継続的な学習を通じて専門性を高め、その知見を社内の管理体制の改善に反映させることで、セキュリティレベルを永続的に向上させます。